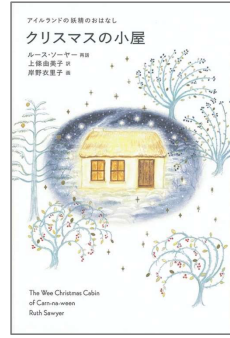
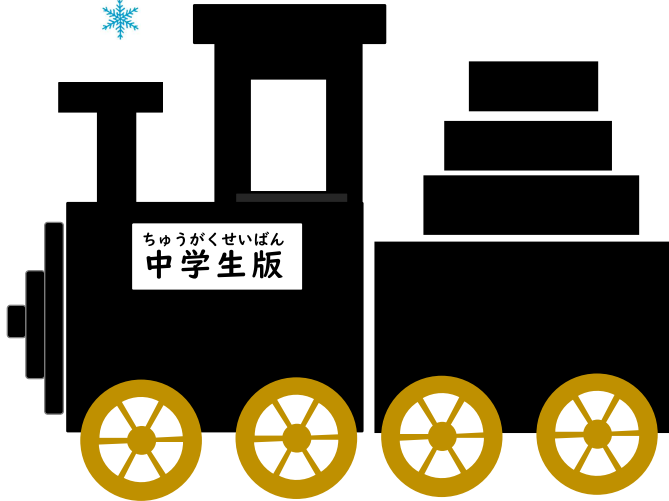
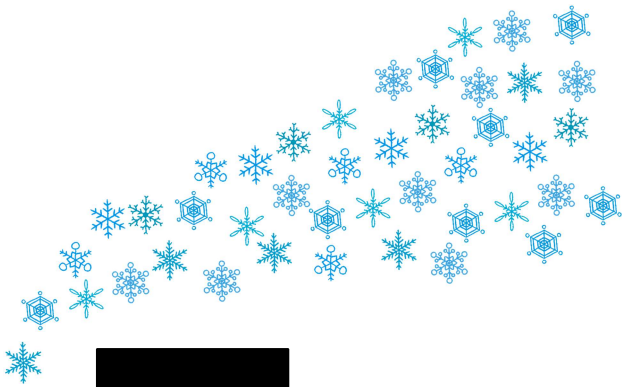


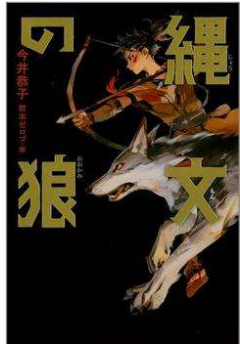
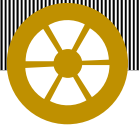
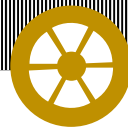
# BOOK TRAIN



## 『クリスマス的小屋』

こや  
 ルース・ソーヤー/再話  
 かみじょう ゆみこ やく  
 上條 由美子/訳  
 きしの えりこ が  
 岸野 衣里子/画  
 ふくいんかんしよてん  
 福音館書店

なが もの す むら そだ こころやさ むすめ  
 流れる者に捨てられ、村で育った心優しい娘オー  
 かのじよ じぶん こや も ゆめみ  
 ナ。彼女は、いつか自分の小屋を持つことを夢見  
 なが ねんげつ こや ひと たす はたら  
 て、長い年月あちこちの小屋で人を助け働いた。あ  
 だいきょうさく ふゆ としお う な おきな  
 る大凶作の冬、年老いたオーナは飢えて泣く幼い  
 こ こえ みずか こや て  
 子どもの声にたえきれず、とうとう自ら小屋を出  
 ゆき ぬまち め と かのじよ まえ ようせい  
 らる。雪の沼地でひとり目を閉じる彼女の前に妖精  
 あらわ かに つ  
 が現れ…。アイルランドで語り継がれる、クリスマス  
 むかしばなし  
 の昔話。



## 『狼文の狼』

じょうもん おおかみ  
 『狼文の狼』  
 いまい きょうこ さく  
 今井 恭子/作  
 いわもと が  
 岩本 ゼロゴ/画  
 つつみ たかし かんしゅう  
 堤 隆/監修  
 しゅっぱん  
 くもん 出版

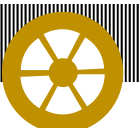
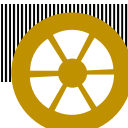
のち じょうもん よ じだい しゅりょう さいしゅう かに  
 後に縄文と呼ばれる時代、狩猟と採集を糧とする  
 ひとびと おおかみ そんちよう かんけい ひ あか  
 人々と狼は、尊重しあう関係だった。ある日、赤ん  
 ぼう おおかみ すう げつご すく だ  
 坊が狼にさらわれる。数か月後に救い出され、キ  
 せき なづ ご おおかみ こ  
 セキと名付けられた。その後キセキは、狼の子と  
 きょうだいのようにそだ いていどう ていじゅう じだい  
 きょうだいのように育った。移動から定住へと時代  
 うつ か なか じぶん ちが い かに  
 が移り変わっていく中、自分たちとは違う生き方を  
 ひとびと て あ とまご ちからづよ せい  
 する人々との出会いに戸惑いながらも、力強く成  
 ちよう しょうねん えが  
 長する少年を描く。



## 『みかん、好き?』

うおずみ なおこ ちよ  
 魚住 直子/著  
 こうだんしゃ  
 講談社

「みかん、好き?」突然、祖父のみかん畑で声を  
 す とつぜん そふ ばたけ こえ  
 かけられた拓海。それが、ひなたとの出会いだった。  
 たくみ それが、ひなたとのであ いだった。  
 おし さわ たくみ たくみ どうきょう き  
 虫も触れなかった拓海は、東京からやって来たみ  
 かんが大好きなひなたと、心ならずも一緒にみか  
 だいす こころ いっしょ  
 かんを育てることになる。陽が降りそそぐみかんの香  
 そだ ひ ふ かお  
 る島で、のびやかに成長してゆく彼らを、淡くさわ  
 しま せいちよう かね あわ  
 やかに描いた青春ストーリー。





## 『はなの街オペラ』

もりかわ しげみ さく  
森川 成美/作  
さかもと ひめみ/画  
坂本 ヒメミ/画  
いのうえ せいごう かんしゅう かいせつ  
井上 征剛/監修・解説  
しゅつぱん  
くもん出版

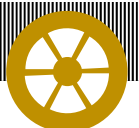
たいしやうじだい ほうこう とうきやう て さい  
大正時代、奉公するために東京に出てきた14歳  
のはなは、あさくさ かげきだん じやうえん  
のはなは、浅草で歌劇団が上演するオペラに魅せ  
られる。ちい ころ うた うた が好きなのは、ドイ  
ツ人の父を持つ美男子・響之介に歌の才能を見い  
だされ、しだい あさくさ せかい あし ふ い  
次第に浅草オペラの世界へと足を踏み入  
れていった。うた ちから しん いっしやうけんめい うた つづ  
歌の力を信じ、一生懸命に歌い続け  
るはなの歌声が、うたごえ くきやう た ひとびと こころ きぼう  
苦境に立つ人々の心に希望の  
ひかり とも  
光を灯す。



## 『勉強する気はなぜ起こらないのか』

とやま み き ちよ  
外山 美樹/著  
ちくましょぼう  
筑摩書房

おも 思うようにならない、やる気。特に勉強する気はどう  
おこせばいいのだろう？ やる気は内外からの要因  
で生まれ、保つには我慢強さや目標設定も必要。  
じっけんれい 実験例をあげ、しんり がく 心理学の立場からやる気  
のメカニズムをわかりやすく説いている。やる気  
の正体を知られば、そのコントロールにも近づける  
かもしれない。この本を手にとった時点で、君のやる気はスイッチON!



## 『山月記』

なかじま あつし さく  
中島 敦/作  
こまえ りやう げんだい ごやく  
小前 亮/現代語訳  
りろんしゃ  
理論社

くさ なか えんさん まえ おど て ひとく とら  
草むらの中から、哀惨の前に躍り出た人食い虎は、  
かつての友人、李徴のなれの果てだった！ ゆた 豊かな  
ちしき すぐ さいのう も りちやう とら  
知識と優れた才能を持った李徴がなぜ虎となった  
のか。かれ なか にひそむものとは何だったのか。りちやう  
李徴の口から、おどろ 驚きの事実が次々と明かされていく。  
さい わか 33歳の若さでこの世を去った中島敦の名作『山  
げつ き よ 月記』が、げんだい ごやく  
読みやすい現代語訳でよみがえる。  
ほか へん しゅうろく  
他2編を収録。



## 『ステイ・オン・ホーキング』

キャスリーン・クラル/文  
ポール・ブルワー/文  
ボリス・クリコフ/絵  
さくま ゆみこ/訳  
かがどうじん  
化学同人

くるま すわ はかせ すがた み  
車いすに座った博士の姿を見たことはあるだろう  
か？ 彼の名はホーキング博士、ブラックホールの謎  
をかいめい 解明しようとした科学者だ。か がくしゃ びやうき さい  
病気のため21歳で  
よめい ねん せんこく 余命2年の宣告をされつつも、76歳でその生涯を  
おえ 終えるまで、なぜ？ どうして？ と問い続けた。えいご  
英語の原書名は、「STAY CURIOUS!」(好奇心を  
もち つづ 持ち続けて)。ぜひ 彼の著作『宇宙への秘密の  
かぎ 鍵』なども読んでほしい。

